

日本伝統音楽研究センター研究紀要

『日本伝統音楽研究』

新型コロナウイルス感染症が流行し始めてからはや3年目になりました。世の中が大きく変化し、伝音センターの催し物や活動スタイルもずいぶん様変わりしました。それでも皆様のご協力のもと、変わらずに紀要を刊行できることは大変ありがたいと考えております。激動の時代ではありますが、変わるものと変わらないものを見つめながら、その中で伝統音楽がどのようになっていくのかを伝音センタースタッフ一同、様々な形で注視しております。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

編集委員会